

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅲ A
科目基礎情報						
科目番号	0020		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	情報工学科		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	4		
教科書/教材	Provision EnglishCommunicationⅡ (桐原書店)、Workbook (桐原書店)、ATLAS English Grammar and Expressions(桐原書店)、アトラス総合英語 English Grammar Navigatorin 27 Lessons(桐原書店)〔参考書・補助教材〕ワークブック、英和辞典、理工系学生のための科学技術英語 語彙編 (南雲堂)夢をかなえる英単語 新ユメタン 1 (アルク)、CD BOOK SherlockHolmes(桐原書店)、[オンライン教材]					
担当教員	アニス レーマン					
到達目標						
1. 内容やテーマについて説明できる。 2. 各文法項目の用法を知り、日本語に翻訳できる。 3. 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	内容やテーマについて、深く理解し、適切に説明をすることができる。		内容やテーマについて、ある程度理解し、ある程度説明をすることができる。		内容やテーマについて、理解しておらず、説明ができない。	
評価項目2	各文法項目の用法を深く知り、適切な日本語に翻訳できる。		各文法項目の用法をある程度理解し、日本語に翻訳ある程度翻訳できる。		各文法項目の用法の理解がなされておらず、適切な日本語に翻訳することができない。	
評価項目3	話し手・書き手の意図を深く理解し、音声・文字で適切な応答ができる。		話し手・書き手の意図に対して、ある程度理解し、音声・文字である程度応答ができる。		話し手・書き手の意図が理解できず、音声・文字で適切に応答ができない。	
学科の到達目標項目との関係						
本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 2-b						
教育方法等						
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。					
授業の進め方・方法	・授業では、できるだけ多くの英語に触れ、また英語での応答が求められる。 ・予習プリントを授業前に配布されるので、準備をして授業に参加すること。 ・ワークブックは、課題としての提出も求められるが、授業内容の確認をする際に授業中でも使用する。					
注意点	・英和辞典を持参すること。 ・予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 1		・内容やテーマについて説明できる。 ・無生物主語の構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	
		2週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 2,3		・内容やテーマについて説明できる。 ・無生物主語の構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	
		3週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 3,4		・内容やテーマについて説明できる。 ・前置詞＋関係詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	
		4週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 4,章末問題		・内容やテーマについて説明できる。 ・前置詞＋関係詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・当Unitの学習項目について説明できる。	
		5週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 1		・内容やテーマについて説明できる。 ・未来表現の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	
		6週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 2,3		・内容やテーマについて説明できる。 ・未来表現の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。	

		7週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 3,4	・内容やテーマについて説明できる。 ・ifのな い仮定法の用法を知り、日本語に翻訳できる ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		8週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 4,章末問題	・内容やテーマについて説明できる。 ・ifのな い仮定法の用法を知り、日本語に翻訳できる ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	2ndQ	9週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients 章末問題 Unit 07 Inspired by Nature Part1	・Unit 06の学習項目について説明できる。 ・内容やテーマについて説明できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		10週	Unit 07 Inspired by Nature Part1,2	・内容やテーマについて説明できる。 ・副詞的表現とその位置の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		11週	Unit 07 Inspired by Nature Part2,3	・内容やテーマについて説明できる。 ・副詞的表現とその位置の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		12週	Unit 07 Inspired by Nature Part3,4	・内容やテーマについて説明できる。 ・過去分詞の分詞構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		13週	Unit 07 Inspired by Nature Part4,章末問題	・内容やテーマについて説明できる。 ・過去分詞の分詞構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
		14週	Unit 07 Inspired by Nature 章末問題 Unit 05～07 Wrap Up	・当Unitの学習項目を説明できる。 ・前学期の学習項目を説明できる。
		15週	前学期末試験	授業項目について達成度を確認する（ペーパー試験）。
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0